

瀬峡 ウォーク

～筏師のみちと

川舟で秋の瀬峡めぐり～

大自然によって作り上げられた屏風を立てたような絶壁と深淵が続く瀬峡。北山川周辺では林業が盛んで、木材を筏にして下流へ搬出していました。大自然による見事な瀬景觀と人々の生活が調和した秋の瀬峡を散策しませんか。

筏師(いわたし)とは切り出した木材を筏に組み、木材市場のある河口まで運ぶ人たちのことです。

【日 時】平成 22 年 10 月 23 日(土)

9:00～12:00(受付は 8:45 から)

【集合場所】道の駅 おくとろ(和歌山県東牟婁郡北山村下尾井)

【参加対象】小学生以上(小学生の方は保護者同伴)

【定 員】14 名(先着順)

【内 容】筏師が利用していた「近畿自然歩道 筏師のみち」(十津川村東野～田戸間)を散策した後、川舟に乗船して瀬峡を探勝します。

【持 ち 物】動きやすい服装・帽子・飲み物・タオル、あれば虫除け・双眼鏡

【申し込み】熊野自然保護官事務所へお申し込み下さい。

0735(22)0342

受付時間 9:00～17:00(平日)

【参加費】一人 1650 円(渡船代、保険代)

主催・環境省 近畿地方環境事務所 後援(予定)・北山村、十津川村